

## 資料編

### 1 湯沢市子ども・子育てニーズ調査について

#### ニーズ調査の概要

##### 調査の目的

第二期湯沢市子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたり、子育て世帯を対象に教育・保育・子育て支援に関し今後必要となる教育・保育の量の見込みを把握するため、子ども・子育てにかかるニーズ調査を実施しました。

##### 調査方法

	小学校就学前児童	小学生
抽出方法	無作為抽出	
対象児童	平成30年10月1日現在住基に記載されている小学校6年生までの児童	
調査実施時期	平成30年12月	
調査票送付方法	教育・保育所施設に入所している場合は施設を通じ配布し回収。それ以外は郵送	郵送

##### 調査の結果

##### ○発送数

小学校就学前のお子さん用調査票 828 件  
 小学校用調査票 773 件  
 合計 1,601 件

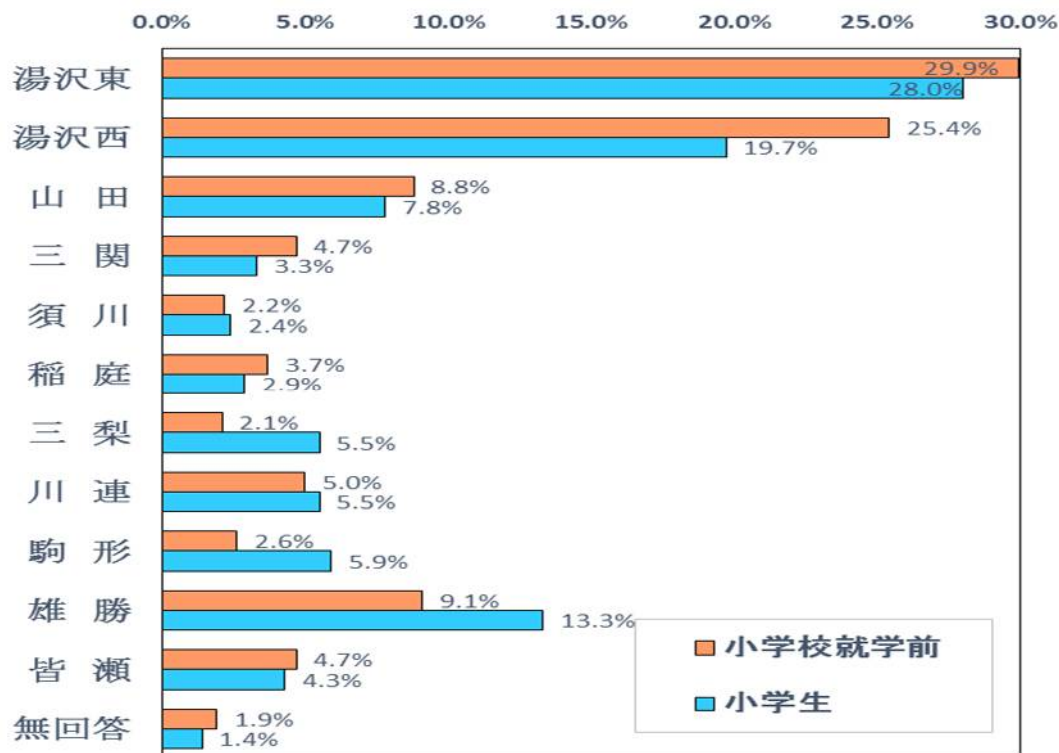
##### ○回収数

小学校就学前のお子さん用調査票 536 件  
 小学校用調査票 421 件  
 合計 957 件

##### ○回収率

小学校就学前のお子さん用調査票 64.37%  
 小学校用調査票 54.46%  
 合計 59.78%

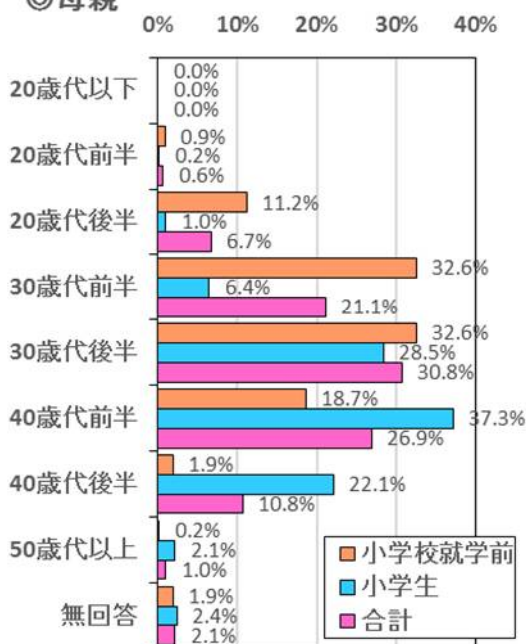
問 お住まいの地域（小学校区）について  
旧湯沢地域が多くを占めています。



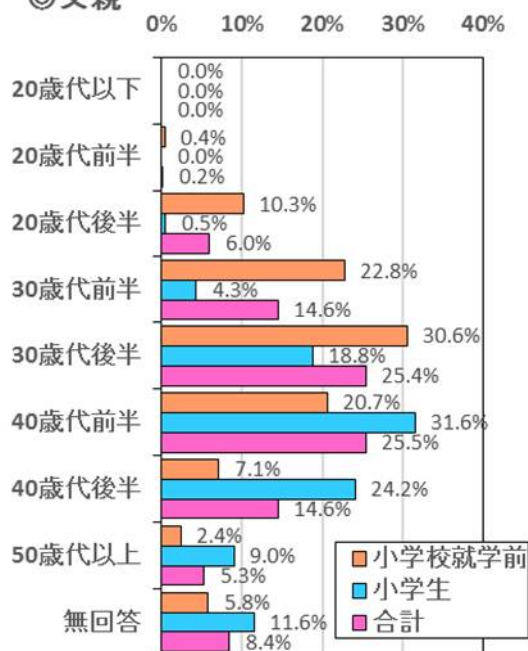
問 宛名のお子さんの両親の年齢について

両親の年齢は30歳台から40歳台が大半を占めていることがわかります。

◎母親

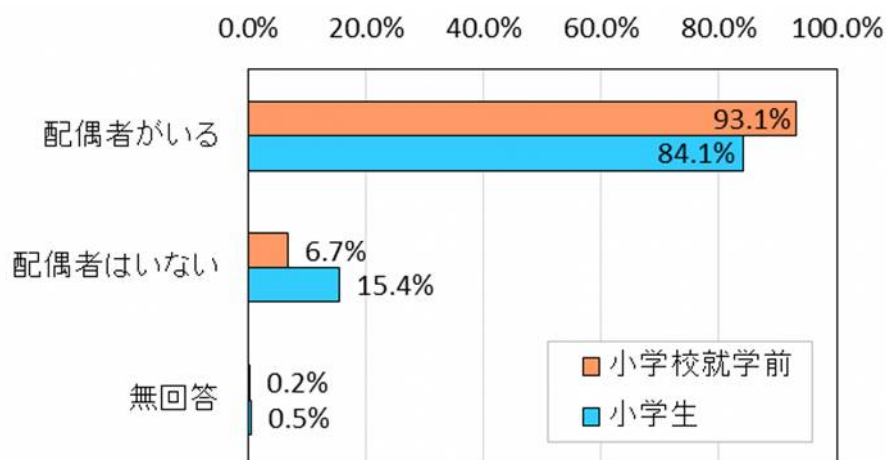


◎父親

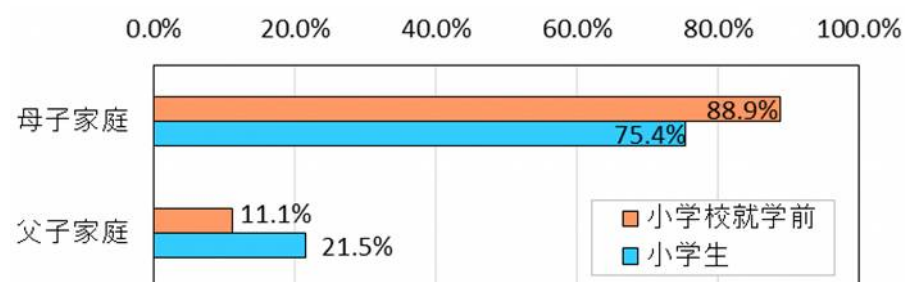


問 調査に回答している配偶者関係について

問 配偶者の有無

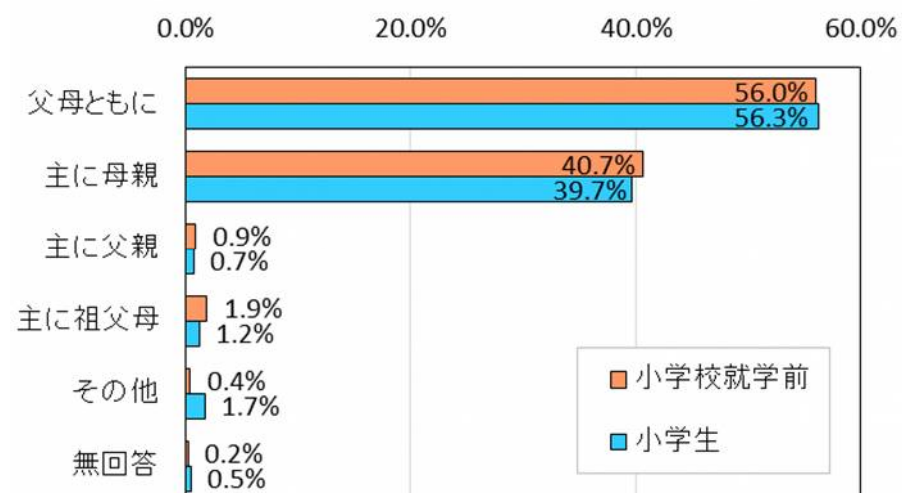


このうち、配偶者がいないと回答したうち母子家庭・父子家庭の割合



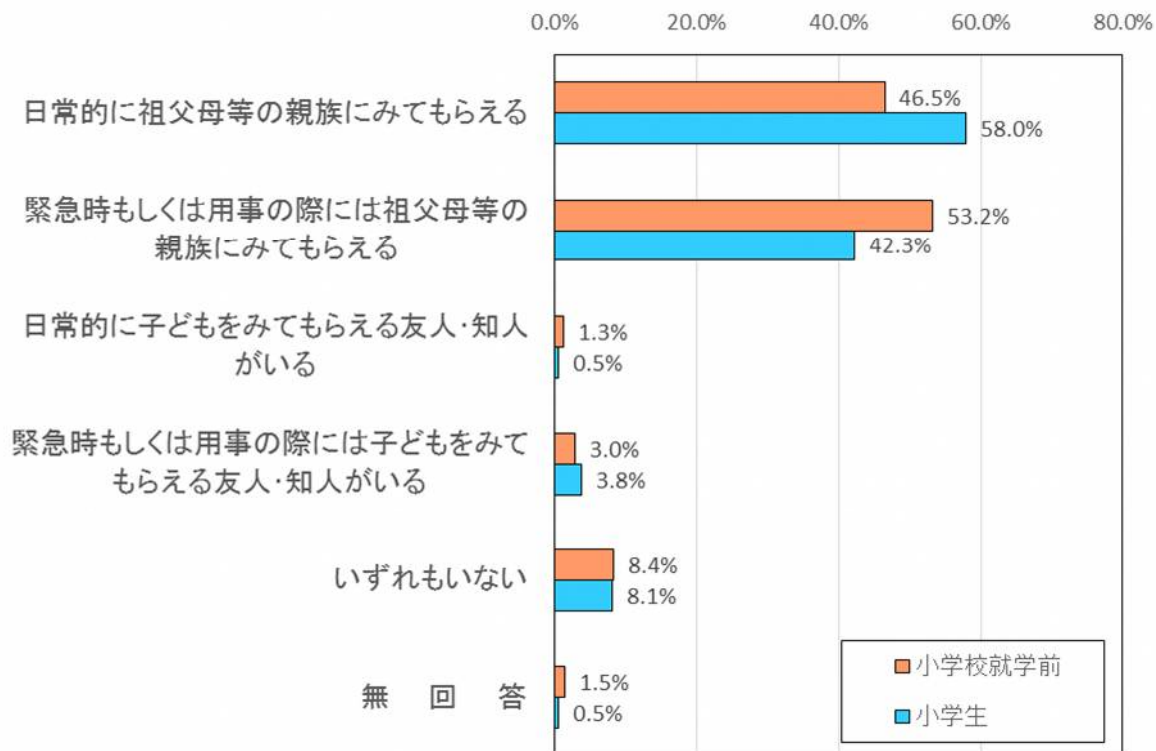
問 主に子育てを行っている方について

就学前児童、小学生とも「父母とも」が半数を超え、次いで母親となっています。



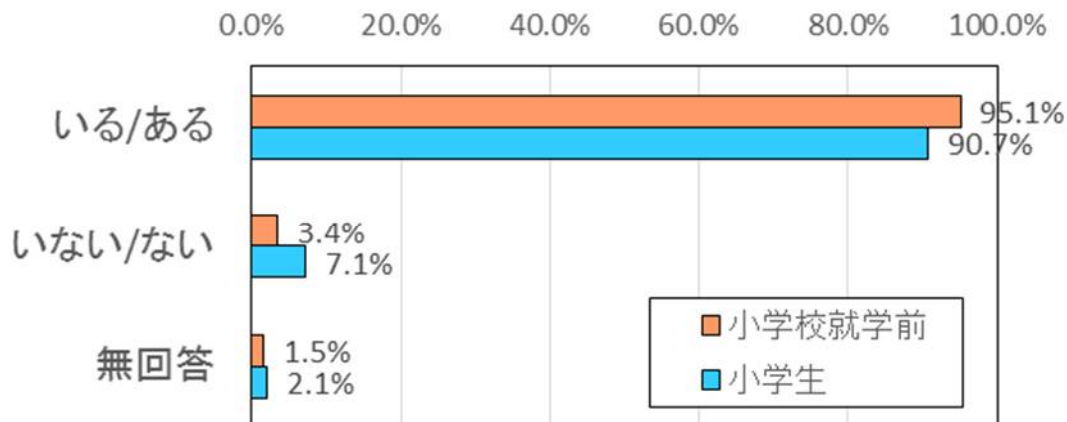
問 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人について

祖父母、親族や友人、知人に見てもらえる人がいると答えた割合が多いですが、いずれもいないと回答した割合も就学前児童で8.4%、小学生で8.1%ありました。



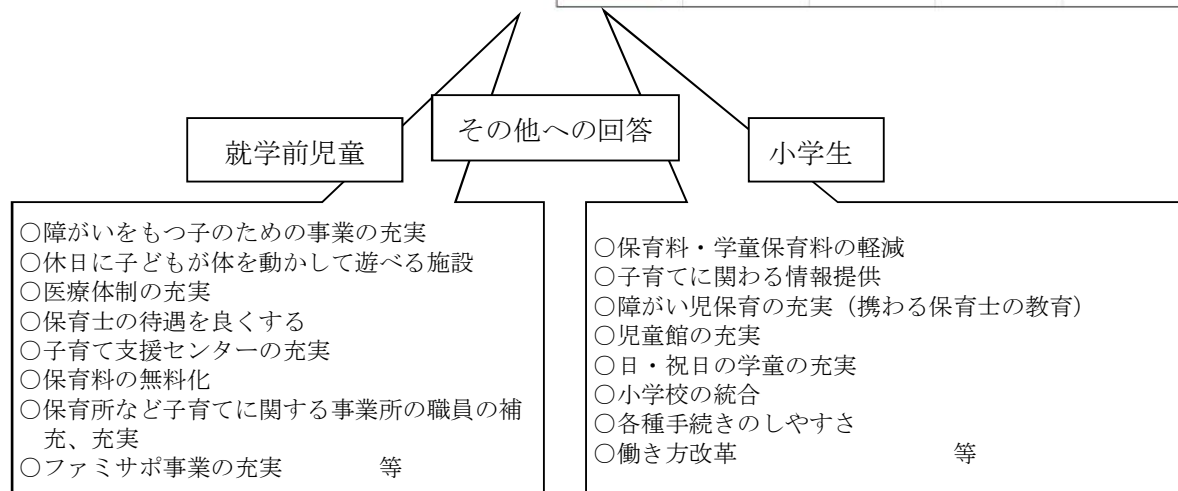
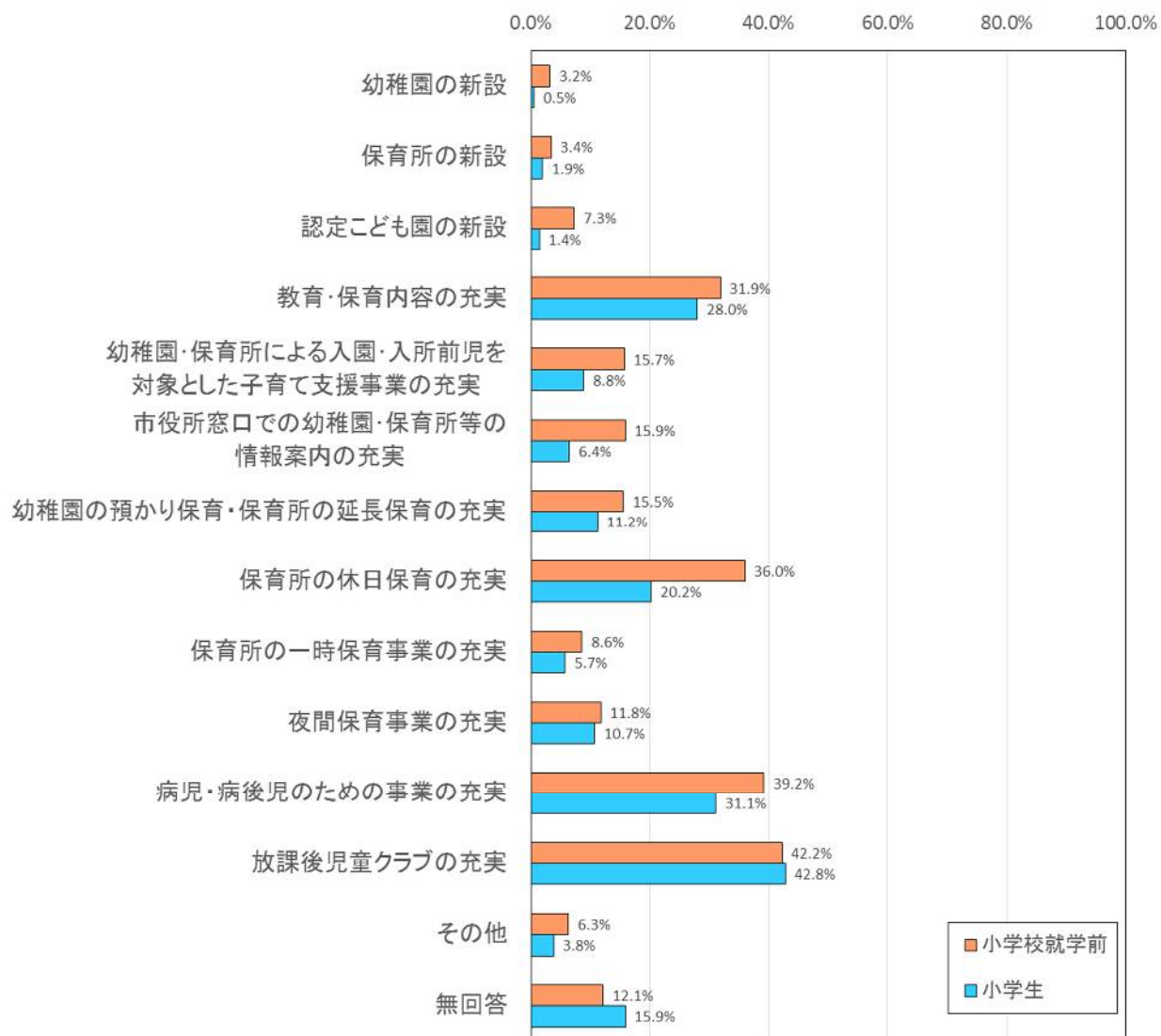
問 日頃の相談相手について

90%以上の回答がいる／あるとなっているが、いない／ないとの回答も就学前児童が3.4%小学生で7.1%存在します。



## 問 子育て支援環境に希望する支援策について

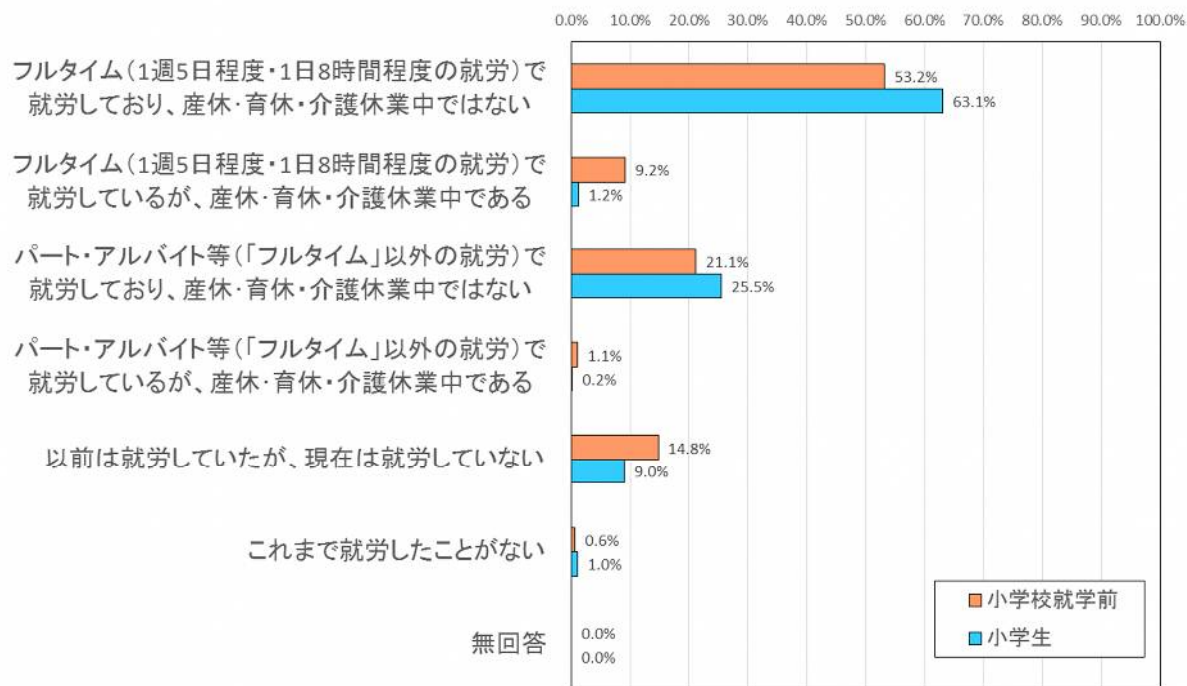
教育・保育内容の充実、病児・病後児のための事業の充実、放課後児童クラブの充実などソフト事業への期待が高いですが、施設の整備等の希望は少なくなっています。



問 保護者の就労について

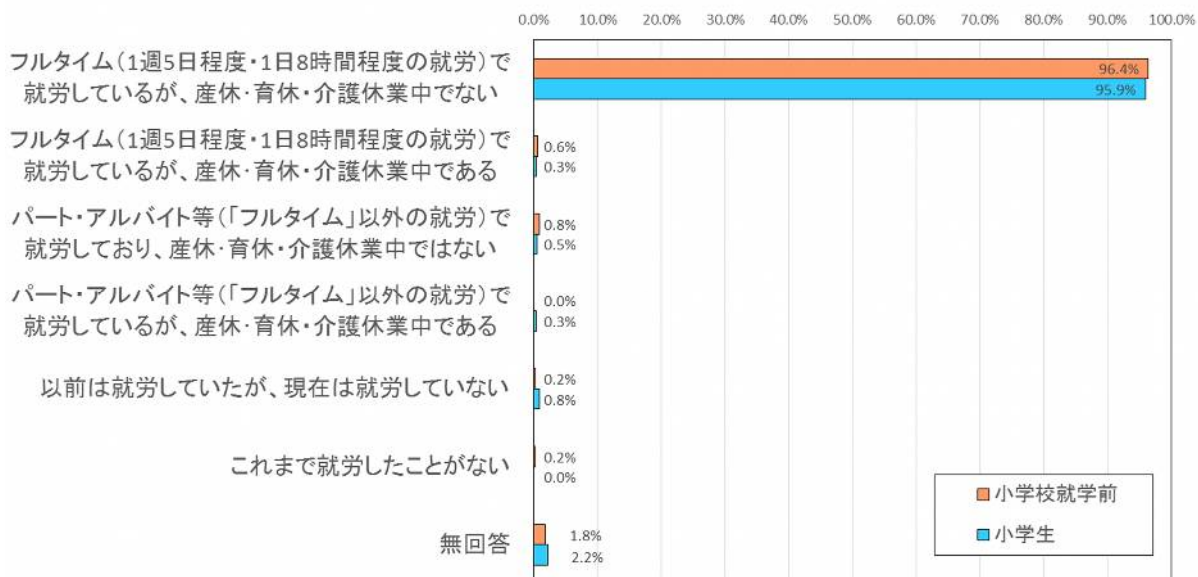
問 母の就労の状況について

1週の就労日数が5日程度、1日の就労時間が8時間程度の保護者が、就学前児童、小学生とも50%以上を占めています。



問 父の就労の状況について

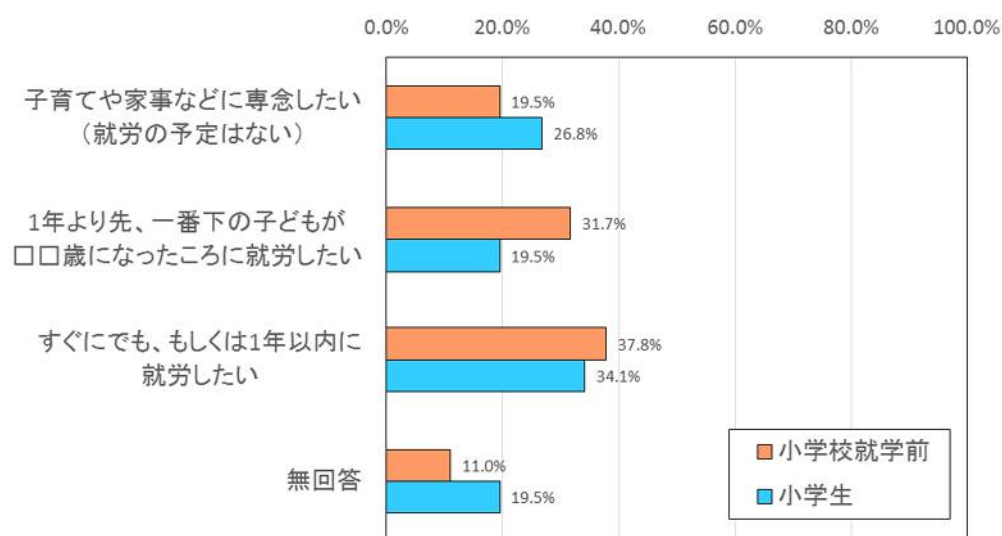
1週の就労日数が5日程度、1日の就労時間が8時間程度の保護者が、就学前児童、小学生とも95%以上を占めています。



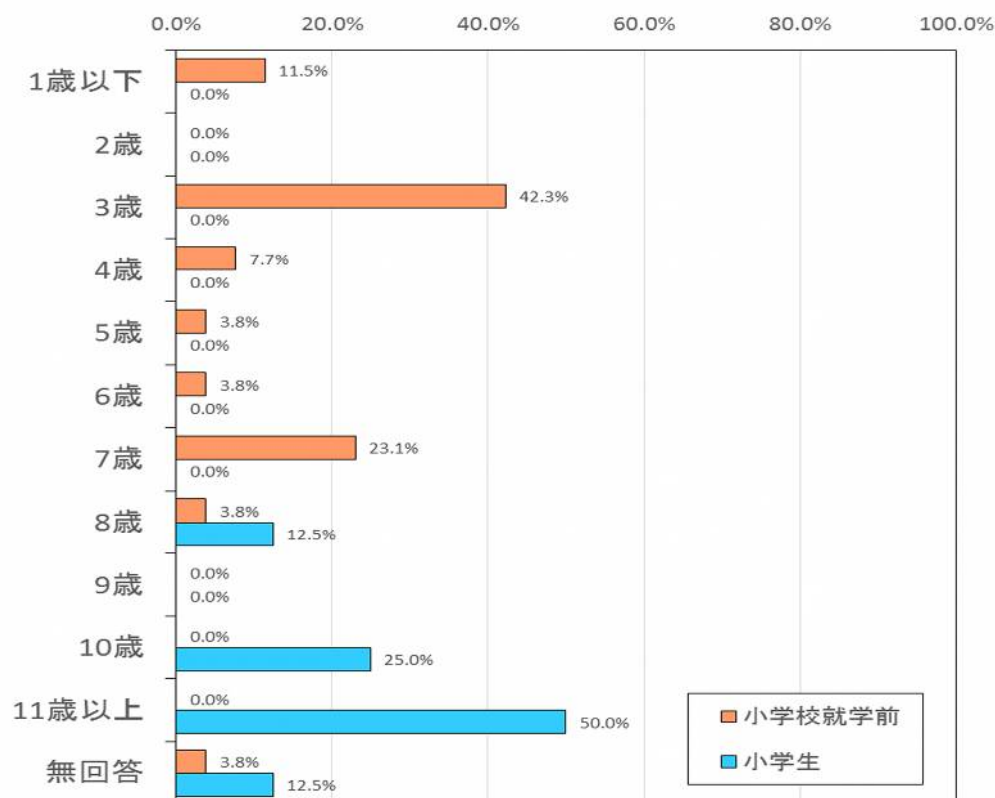
## 問 母親の就労希望について

現在就労していない母親のうち、「就労したい」が就学前児童、小学生とも50%以上を占めています。

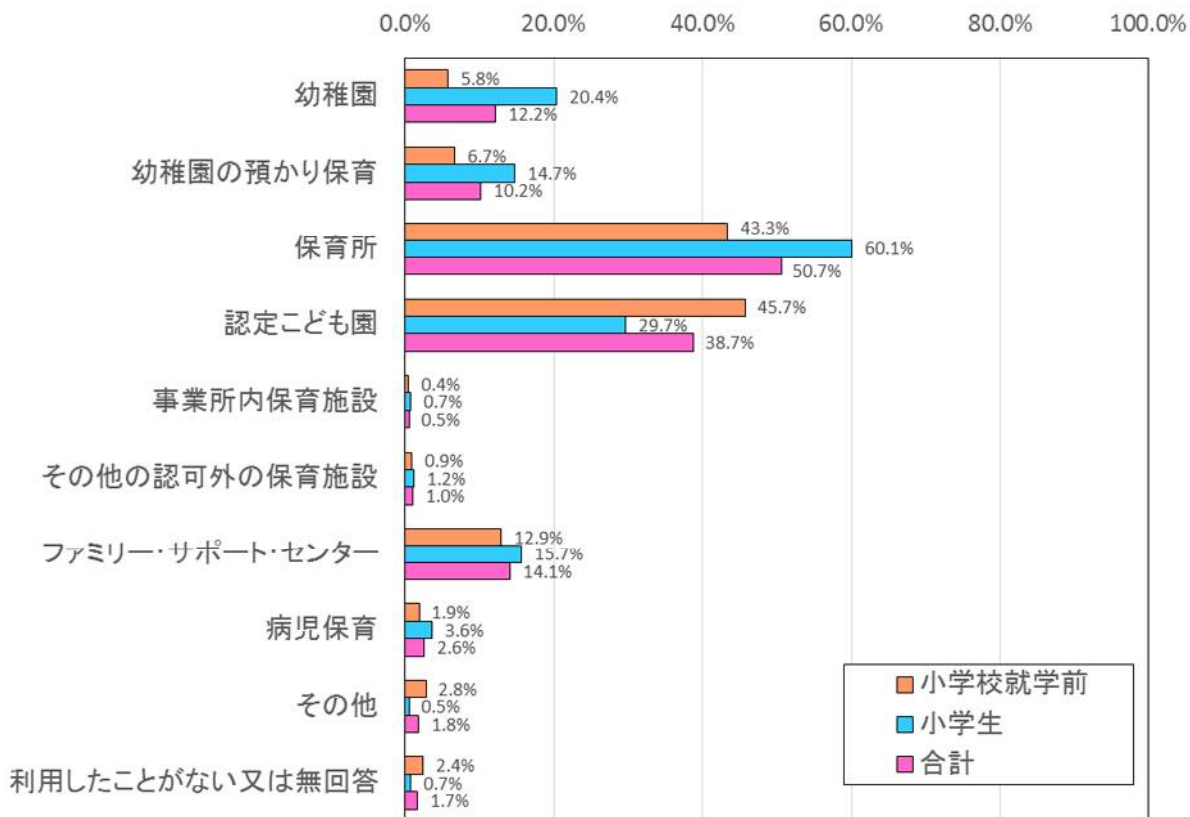
## 問17 就労したいという希望はありますか。



## 問 お子さんが何歳になったころ就労したいですか。

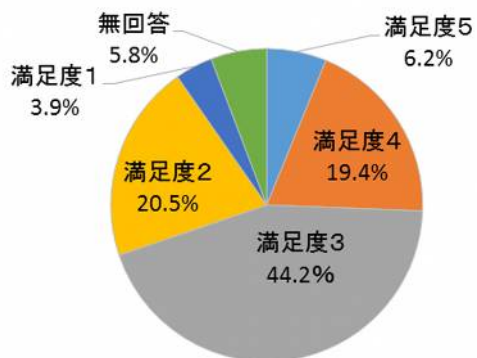


問 利用したことがある教育・保育の事業について



問 お住まいの地域（小学校区）における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。

《小学校就学前》



《小学生》

